

2020年08月01日

当館利用者の皆様へ

新型コロナウイルス感染及び感染拡大を防止し、当館を安心・安全に利用して頂くために、利用者の皆様には下記のとおりご協力をお願い致します。

ご利用の際には以下の措置を講じることとし、その際、措置を講じるべき主体は利用者であることに留意し、施設管理者の協力の下、実施することとします。

■ご利用前の対策

① 入場制限

- ・参加者が多数になることが見込まれるご利用については、埼玉県において示される対応に基づいて実施の可否及び実施する際の感染予防措置について対応を検討してください。
- ・各施設の定員を遵守してください。
- ・ご利用の際には、三密（密接・密集・密閉）を発生させない工夫をしてください。
- ・高齢者や持病のある方が来場すると見込まれる場合は、感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討してください。

② 参加者について

- ・参加者の氏名及び緊急連絡先の把握に努めてください。
- ・参加者名簿の提出にご協力お願いいたします。
参加者名簿は、当館をご利用された方の中に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合などに、濃厚接触者等を特定しやすくするために記載・提出をご協力いただくものです。それ以外の用途では使用いたしません。
- ・参加者に対して、参加者から感染者が発生した場合などには必要に応じて県や保健所等の公的機関へ参加者の情報が提供されることを事前に周知してください。
- ・参加前の検温の実施の要請や、状況によって参加を控えてもらう場合があることを事前に周知してください。

■ご利用にあたっての対策

① 感染予防の周知

感染予防のため、施設管理者と協力の上、参加者に対し以下について周知してください。

- ・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底
- ・人と人との距離の確保の徹底
- ・発熱、のどの痛み、倦怠感、咳等のかぜの症状、息苦しさ等の症状がある場合は参加をご遠慮いただくこと

② 参加者の入場時の対応

- ・ボランティア室を通る際は、必ず受付で行き先を伝えるよう徹底してください。
- ・事前に余裕を持った入場時間を設定し、施設内や施設周辺が三密（密接・密集・密閉）にならないよう時間差での入場、開場時間の前倒し等の工夫を行ってください。
- ・以下の場合には、入館しないよう要請してください。
 1. 検温の結果、発熱（目安として 37.5℃以上）があった場合
 2. 咳・咽頭痛などの症状がある場合
 3. 過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合等

③ 施設内の感染防止策

- ・接触感染や飛沫感染を防止するため、消毒や換気の徹底、マスク着用と会話抑制、複合的な予防措置に努めてください。
- ・定期的な換気を行ってください。
- ・座席を配置する際は、適切に感染予防措置がとれる席配置（前後左右を空けた席配置、または距離を置くことと同等の効果を有する措置等）とするよう努めてください。
- ・参加者同士の接触は極力控えていただくよう周知してください。
- ・飲食を伴う場合、食器類（グラスや箸、スプーンなど）の共有は避けてください。
- ・料理を提供する場合、大皿盛りによる提供は避け、個別に提供するようにしてください。
- ・三密（密接・密集・密閉）が発生しないよう余裕を持った休憩時間を設定し、トイレなどの混雑の緩和に努めてください。

④ 主催者・従事者・出演者の感染防止策

- ・従事者は運営に必要な最低限の人数としてください。
- ・主催者・従事者・出演者は各自で検温を行い、目安として 37.5℃以上の発熱がある場合には参加しないようにしてください。さらに、発熱の他に、のどの痛み、倦怠感、咳等のかぜの症状、息苦しさ等の症状がある場合も参加をご遠慮ください
- ・会計を伴う場合、できるだけ現金の取り扱いを減らしてください。現金の受け渡しが発生する場合はトレイなどを使用してください。
- ・主催者は、出演者や従事者の緊急連絡先や勤務状況を把握してください。
- ・従事者にマスク着用を求めるとともに、手指消毒を徹底するよう通知してください。（表現上困難な場合を除き、出演者もマスク着用をお願いします。）
- ・備品等を利用する際は、不特定者の共有を制限するようにしてください。
- ・その他、十分な感染防止措置を講ずるようにしてください。
- ・主催者及び出演者・従事者に感染が疑われる場合には、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。

⑤ 感染が疑われる者が発生した場合の対応策

- ・感染が疑われる者が発生した場合、速やかに別室へ隔離を行ってください。
- ・対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底してください。
- ・速やかに医療機関及び幸手保健所（0480-42-1101）へ連絡し、指示を受けてください。

⑥ 来場者の退場時の対応

- ・事前に余裕を持った退場時間を設定し、時間差での退場など三密（密接・密集・密閉）を避けるよう工夫してください。

■利用後の対策

- ・可能な範囲で来場者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成・保管するよう努めてください（保管の目安は1ヶ月間）。
- ・感染が疑われる者が出た場合、コミュニティセンター進修館（0480-33-3846）までご連絡ください。また、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。
- ・個人情報保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講ずるようにしてください。

■利用規約の遵守について

当館のご利用にあたって、主催者は本書の内容に同意し遵守するものとします。

■当館の施設管理について

- ① ドアノブや手すりなど、不特定多数が触れやすい場所の消毒を行います。
- ② 館内入口や各施設用にアルコール消毒液をご用意しております。
- ③ 定期的に適切な換気を行います。
- ④ 受付に飛沫防止用のビニールを設置しています。